

橋梁点検結果・診断結果の審議の見学会を開催

＜埼玉県内の地方公共団体職員の技術力向上及び点検の質向上を目指して＞

「埼玉県道路メンテナンス会議」は、平成29年2月17日（金）にさいたま新都心合同庁舎 会議室において、地方公共団体の道路管理者を対象に見学会を開催しました。

この見学会は、今年度、大宮国道事務所が実施した橋梁点検結果及び診断結果の審議（判定の妥当性及び部材単位、橋単位の診断の的確性、合理性等）を傍聴することにより、道路橋メンテナンス技術力の向上及び点検の質向上を図ることを目的として行ったものであり、道路メンテナンスを担当する埼玉県、市町村職員、26団体35名の参加を頂きました。

参加された方へのアンケート結果では、「判定区分の決定にあたってのポイントがわかり非常に勉強になった」、「診断ポイントを聞くことが出来て大変参考になった」、「コンサル点検調書に対する着眼点の参考になった」、「損傷状況の原因究明や補修等による解決策の技術的なことが必要不可欠であると感じた」、「市全体にフィードバックすれば良いかを考えると、根本的な技術者数、レベルが不足していることを改めて痛感した」等がありました。

今後も埼玉県道路メンテナンス会議では、メンテナンス技術向上や点検の質向上が図られるよう技術支援に取り組んで参ります。



審議状況



地方公共団体職員の見学状況